

讀者の領分

注意

長文及水彩画に無関係のものは御断り。
◎印は編者の答へ投書の要點のみを掲ぐ

■1 大下先生の御寫眞を挿入されたし。2 言文一致は雅氣あれば文體を變へられたし。3 相當の頁數を加へて五號活字に改められたし。4 エハガキ會の結果を其翌月の誌上に發表されたし。5 會費は出席せざるものは返送料二錢とせられたし(豊多摩みどり生)◎1 いづれ幹部の人々集合の上撮影して御覽に入れませう。3 活字の小なるは寧ろ本誌の特色ですから改ぬつもり。紙數は其内増加する計畫。4 寫眞版が間に合ませんから實行致されません。5 改め兼ねる事情があります■水彩エハガキ交換を願ふ拙筆なれど必ず答禮致します(松山市松前町五三浦方鏡唐坊)■彩色石版に人物及草花なども出して下さい(同人)◎時々出す積りです■「みづえ」の六は三度読み返したが興が盡きぬ此後あのやうなものを時々御出し下さい(中の島華江)■1 どの雑誌も初刷り立派だが「みづえ」は御話にならぬ。2 「みづえ」に歌とか俳句とかいり／＼注文があるが僕は大反對。3 外國の水彩畫の雜誌を御紹介下さい(敦賀O、Y生)◎1 商賣雜誌と同様に御覽なさらぬ様に。3 外國に水彩の専門雜誌はあるかも知れませんが編

者は存じませんが、水彩畫の入つてゐる雜誌も澤山はありませぬ■風景畫帖は印刷の立派な入つた、臺紙のよいのと畫の面白いので氣に入つた、何卒第二集第三集と續々御發行を願ひます(濱松紫生)■「みづえ」は毎月延着又は二ヶ月分纏まつて來ますが出版が遅れるのですか(濱田、玉水)◎「みづえ」の發行は毎月三日遅れたことがありませぬ、直接に御購讀下さい、■僕は摩耶の東麓で淋しく「みづえ」と暮す一人です、朝に草を知り夕べに牛を逐ふ一寒生に過ぎませぬが以後御風交を願ひます(播津武庫郡西ナタ村岩屋中臺生)■應募畫に色の説明を附せられたし■應募畫は技術を主とするものは題隨意とせられたし(水鳥生)■美術雜誌の寸評を試みやう◎「光風」立派なる事此上なし但繪には通がりが多く記事は高尚で解らない◎「月刊スケッチ」あまり手が廣がり過るハガキ文學とは競争は出來ない◎「日本美術」少しも進歩しない、嬉しいのはコロタイブの挿繪ばかり◎「美術新報」十年一日の如し◎「洋譜講義録」糊と缺て出來たもの◎「平日」氣が利過つて間が抜てはぬまいか◎「みづえ」廣告でも盛んにして活潑にや給へなんだか齒痒い(駒込迷鳥)■妾と水彩エハガキの交換をして下さいな幼稚ながら屹度返信致します(千葉縣君津郡中村茅野喜代子)■近刊の雜誌に大下先生の肖像

を御載せ下さい(遠近すな子)◎みどり生への御答の通り■小生如き無財産のものは學校や新聞社へ出ずに畫家となつて世に立つとは出來ますまいか(大阪△△)◎何れにしても畫家として世に立つは困難ですから御熟考の上に御極めなさい■日本筆の少しは古いのでもよく洗つて毛を撫て上げ巻煙草の蠟付のペイブを適宜に切つて強く差込んで使へば水彩畫筆と同様に使用される(長野小池生)■水彩畫に金泥や銀泥を使用した方が兵服などの場合實物と同様でよいと思ひますがどんなものでせうか(石見孤崖生)◎飾裝畫なら差支はありませぬ風景や人物の寫寫の場合には應用が出來ませぬ畫は平面に畫くものですから金や銀を塗つても其やうには見えませぬ■スケッチ説明尤も有益、寫生用具の説明も御出し下さい、次に問合せはハガキでよろしきや◎往復ハガキに願ひます■風景畫帖の第二集御發行を希望します(松本竹水生)(宇都宮大橋生)(京橋R R)■寫生中何か食べて居ると集まつて來た人も去つて仕まふ少々體裁はよくないがやつて見給へ(孤崖生)■1 四五頁増して講話を多く載せて頂きたい、2 繪畫鑑賞法を登載されたし。3 ワットマン十六切位の水彩畫交換の勞をしられたまい。4 臨時増刊を早く(京都北村生)◎1 計畫中。2 船増四丁氏の翻譯されしもの近日出版の答。3 當分見込なし。4 三四月頃必ず(仙ば次號へ)